

幅広い世代が参加する
「まちづくり市民ワークショップ」が始まりました！



令和4年7月13日（水）18:00~19:30
花巻市定住交流センター | なはんプラザ

花巻市では現在、新たな「まちづくり総合計画※」の策定に取り組んでおり、この計画の策定に向けて、市民の皆さんと一緒に、市が目指すべき理想の姿や、そのために必要な取り組みについて話し合いをするためのワークショップを開催しています。

7月7日に高校生から22歳までの方が参加する【若者部門】が始まりましたが、7月13日には、幅広い世代の方が参加する【一般部門】がスタートしました。

第1回では、若者部門と同様に、参加者の皆さんで花巻市のさらに伸ばしたいところや改善したいところについて活発に意見を交わしました。

※まちづくり総合計画とは？

まちづくり総合計画とは、花巻市をどのような「まち」にしていくのか、そのためにどんなことを実施していくのかを、体系的にまとめたものです。

花巻市に住む人が「住んで良かった、住み続けたい」と思えるよう、これからのまちづくり総合計画は、市民やさまざまな団体などと協力し、みんなの力でつくりあげていくことが大切です。多くの方の声をまちづくりに反映させていく、まちづくり総合計画にはそんな大切な役割があります。

第1回ワークショップの流れ



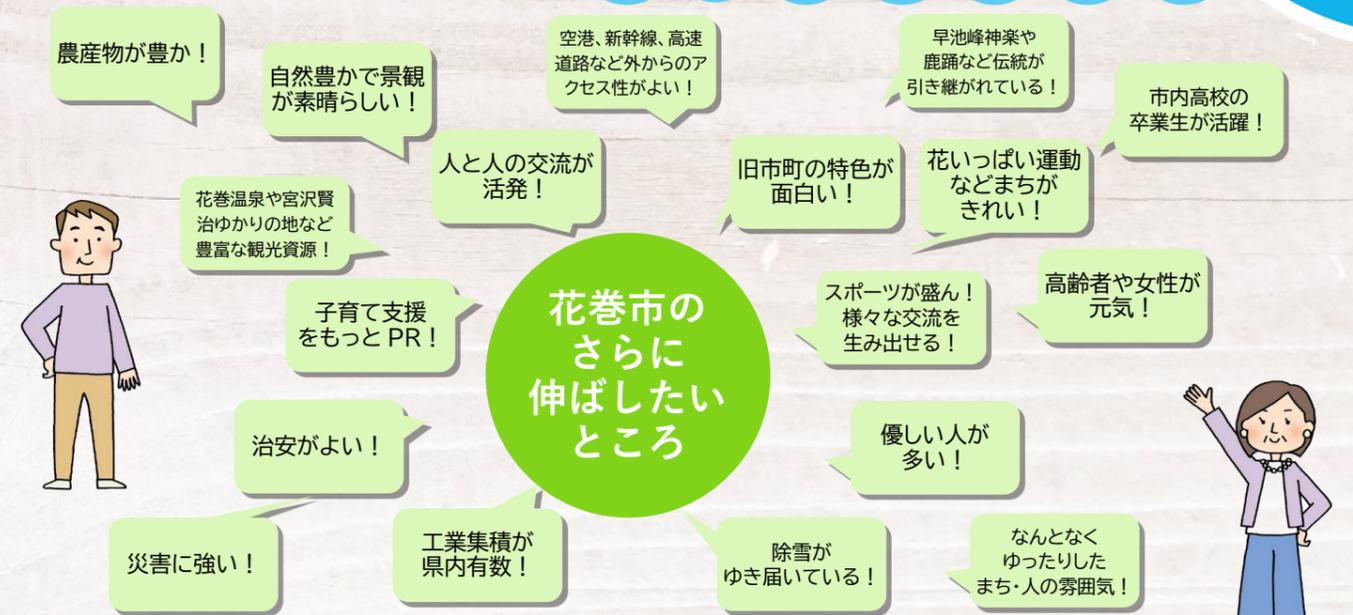
まずはまちづくり総合計画やワークショップの目的などを説明しました。その後、人口等の状況についてクイズを交えながら説明し、花巻市の現状について理解を深めていただきました。



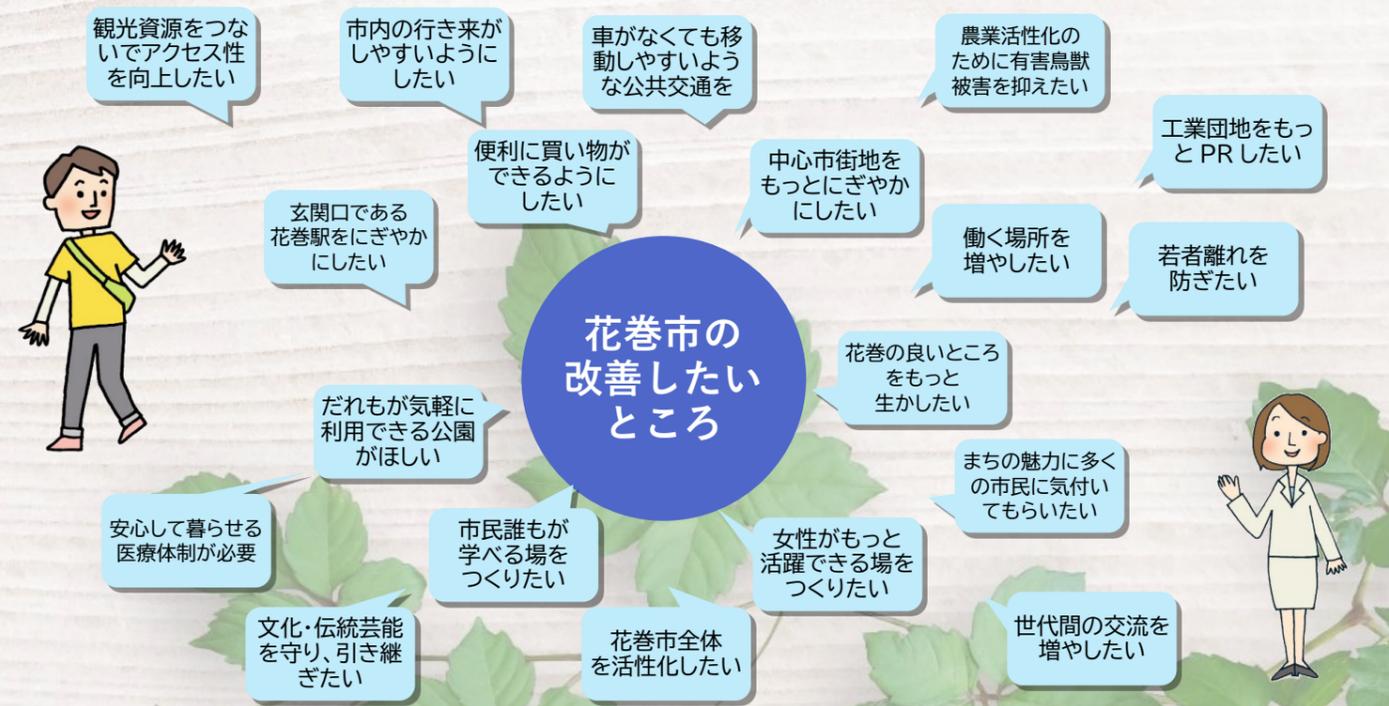
参加者の皆さんに4~5人のグループになってもらい、「花巻市のさらに伸ばしたいところ」「花巻市の改善したいところ」について自由に話してもらいました。その後グループを入れ替えて意見交換しました。



話し合った内容を踏まえて、特に大事だと思ったことや印象に残ったことをシートに取りまとめました。「花巻の魅力に市民がもっと気付いてほしい」、「誰もが活躍できるような場をつくりたい」といった普段の仕事や活動を通して感じることなどを共有しました。



様々なご意見をいただきました！一部をご紹介します



ワークショップを終えて ~参加者アンケート結果と感想~

ワークショップ終了後に実施した参加者のみなさんへのアンケートでは、ワークショップの満足度について、約5割の方が「満足度が高い」と回答していただきました。また、参加者の感想として、「テーマを限定せずに自由に話せて、他の方のお話も興味深く聞くことができた」「市の取り組みについて知れたのが良かった」といったご意見をいただきました。

一方で、「もっと多くの人の多くの意見が聞ける工夫が必要と感じた」「分野別の検討を深めていくことも必要である」といったご意見もいただきました。ご意見を踏まえ、花巻市の目指すべき将来像や具体的な方向性について意見やアイデアをたくさん出していただけるよう、今後のワークショップを進めていきます。